

(別紙5)

整理番号 2019P-125

補助事業名 2019年度 お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 パール

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

急速に高齢化が進むなかで、認知症高齢者の増加、核家族化の進行や家族の介護機能の低下等による、高齢者・障がい者等の生活・介護の課題の解消を目的とし、

- ①介護や生活環境、心身の問題等で悩んでいる方の負担を減らす
- ②住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最後まで続ける事ができるよう地域で協力してサポートする。

(2) 実施内容

1. 相談事業

電話相談…電話での専門相談員による相談。

面接相談…実際に来所者していただいた面接相談。

専門相談…医師、看護師、弁護士、学識経験者等による相談。

2. パールライフ/毎週月曜～金曜に高齢者の居場所を提供。

理学療法士や機能訓練指導員、太極拳講師による健康体操・転倒予防など。コーラス・書道・茶道・俳句・英語・日本画・健康麻雀・映画鑑賞など日替わりでプログラムを提供。また、参加者が希望するプログラムを取り入れて実施。施設を開放する。



茶道教室



太極拳

(別紙5)

3. 介護予防教室/隔週土曜日に開催。

バイタルチェック、理学療法士による骨折予防トレーニングを行い、栄養士による栄養レクチャー、季節ごとの創作活動・レクリエーション・頭の体操などを行なう。



理学療法士による健康体操



レクリエーション

4. 小冊子作成

寄せられた相談内容を事例報告書として冊子を作成。同じ悩みを抱えて苦しんでいる方やそのご家族方に参考にしていただくため、また、事例集をきっかけに抱え込んでいた悩みの解消・改善の方法等をお示しする。

2 予想される事業実施効果

人生100年時代と言われる今、高齢者は益々増加し、公的サービスでは支援が困難な方は大勢いらっしゃいます。そういった方の受け皿は今後も必要であり、現行の介護保険の制度設定では補えない部分を自発的に行うことで、利用者のニーズや、地域の課題を見出すことにつながり地域住民や行政等へどのように関わり、そしてどのように支えあっていくべきか考えるきっかけになります。

また、相談窓口を設けることで悩みを抱える方や、地域で共生していく方々が安心して暮らせる地域社会を創り上げていくことが可能となると考えます。

